

笹笥地区協議会

次世代につなぐ緑のまちを たんす緑と花のまちづくりフェア

元来、笹笥地区はケヤキの街ですが、緑は少ないですね。10月26日に「緑と花のまちづくりフェア」を開催したのは、北海道・恵庭の「フラワーガーデニングコンテスト」のを知り、「この地区でもやろう！」と声が上がったのがきっかけです。この辺りは北海道のように土地が広くないですが、ご家庭や企業が工夫して緑や花を育て、きれいに飾っているのを、それを表彰しようと始めました。



あさひ児童遊園内のモデルガーデン

地域を6つに分けて、担当者が素敵なスポットの写真を撮っているうちに写真だらけになってしまい、選考には苦労しました。でも、まちが緑でいっぱいになるためにも続けていきたいですね。



区長賞の表彰

フェアのために、あさひ児童遊園(横寺町52)にはモデルガーデンも造りました。ますます笹笥に緑が増えて次世代に受け継がれるよう、区民の皆さんのご協力を得て頑張ります。(地区協議会委員・上田邦彦さん)

榎地区協議会

食育を通じて世代間の交流を ふれあいクッキング

11月30日、今年度2回目の食育イベント「ふれあいクッキング」を開催しました。料理を通じての世代間の交流や、人と人の触れ合いを大切にしています。



協力してリンゴきんとんを作ります

メニューは、彩りおこわ・ポトフ・鶏ひき肉入り昆布巻き・豚の角煮(レーズン煮)・柚子大根・リンゴきんとんなど盛りだくさん。今回はお正月料理をテーマにしましたが、お正月以外でも楽しめるよう「普段でも一品になる」献立を考え、お正月用のはし袋も手作りしました。

お正月など季節ごとの行事の中で、次世代へ伝えるべきことは伝えていくことも重要です。食は命に通じます。感謝していただく気持ちも忘れないでい



作業の手順をみんなで確認

たいですね。皆さんもぜひ、ふれあいクッキングにご参加ください。(料理指導・中村廣子さん)

はし袋やお年玉袋をきれいな飾りを付けて作ると、皆さん喜んで大事にしてくださいませ。普段から、きれいな包装紙や絵は残しておきます。自分だけのはし袋を考えて作るのも楽しいですよ。(はし袋指導・吉田美智子さん)

大久保地区協議会

わがまちの安全・安心を願って 落書きクリーン作戦

安全・安心の視点からまち歩きをすると、落書きが多いことが分かります。安全・安心分科会を中心に結成している「大久保地域見守り隊」では、こうした環境を改善してほしいと行政に提案。これを受け、昨年5月に久左衛門坂付近(新宿7-12)、11月に第2大久保ガード(新大久保駅南)で落書きクリーン作戦を行いました。当日は、東



第2大久保ガードで

京都塗装組合新宿支部・東京都・新宿警察署・新宿区との協働のもと、町会・自治会・学校・PTAなど延べ200名以上の方が参加しました。

この活動を通して、地域の皆さんには「自分たちのまちは自分たちで守る」という、安全なまちづくりへの意識を高めていただければと思います。今後も「地域見守り隊」は、地域の安全のための活動を続けていきます。新宿シンちゃんのエンブレムを付けている人をまちで見掛けたら、お気軽に声を掛けてください。(大久保地域見守り隊長・大和涼子さん)



久左衛門坂付近で

声出し 知恵出し 参画し 区民プロデュース! イキイキまちづくり②

「区民が区政に参加し、地域課題を解決する場」として、10か所の特別出張所ごとに地区協議会が組織されています。

活動は3年目を迎え、どの地区も知恵を絞り、情報の共有や意見交換を重ねながら、より住みやすいまちづくりを目指して活動しています。

今回は、昨年12月5日号に続き、参加されている皆さんから伺った内容を中心に、地区協議会の活動を紹介します。

皆さんも、ぜひ、地区協議会の活動にご参加ください。

【問合せ】各地区協議会(各特別出張所内)へ。

新宿駅周辺地区協議会(角筈・区役所地区)

臨場感あふれる訓練を体験 いざというときのための救急救命講座



人形を使っでのAED訓練

ここ数年、大きな地震などの災害が続き、地域でも安全・安心を目指す活動が必要と痛感していたので、10月24日に開催しました。

消防士の方から緊迫した現場のお話を聞いた後のAED(自動体外式除細動器)訓練は、皆さん真剣そのもの!臨場感がありましたね。参加された方は、き

っと「次に使える」知識を身に付けて帰られたと思います。今後も、住民の方の生の声、身近な問題を区に伝え、皆さんに役立つ情報提供・地域活動を展開していきたいと思っています。(地区協議会会長・矢屏昭治さん)

今回は一般の方の参加も多く、地区協議会が身近で役立つイベントを実施していると知っていただく良い機会になりました。これを機に活動内容に興味を持っていただき、もっともっと活動の輪が広がればと思います。(まちづくり活動支援員・金木明子さん)



講座の最後に行った試験

落合第一地区協議会

古き良き落合の歴史を後世に伝えよう ふるさと落合座談会

落合で生まれ育って55年。わたしが子どものころは緑も多く、クワガタやカブトムシなど、ほかの地域から捕りに来るぐらいたくさんいたんです。しかし今、緑は私有地の中にあり、次々にマンションになって消えていきます。徳川のお屋敷も取り壊され、樹齢何百年というマツの木も移植することなく伐採されました。切ってしまったら取り返しがつきません。あまりにももったいないことです。



落合の歴史に耳を傾けます

思い出深い緑を残したい、守りたいという気持ちは、ここに住む皆さんの願いです。地区協議会の「ふるさと落合プロジェクトチーム」では、落合の歴史を掘り起こし、収集し、DVD化して後世に残すための会を開催しています。毎回、昔話に花が咲き、仲間意識の高まりが感じられる会となっています。ぜひ、ご参加ください。(ふるさと落合プロジェクトチームリーダー・岡田幸男さん)



昔の落合を語る岡田さん